

2, 3 企業とワーカーズ・コレクティブ
地域に根ざすワーカーズ・コレクティブ

4 ワーカーズ・コレクティブのお弁当
共同仕入れ



「この街でずっと暮らしたい」をサポート

春日部市 武里団地の実情

コーディネーターを担う「あいのて」のメンバーは、団地内に拠点を設け、登録した住民に向け生活サービスを展開しています。そのほかにもこのサービスの周知を目指して団地内でイベントも開催しています。

実験事業から市民事業へ

団地内で開催されるイベントに集まる高齢者からは、もしもの時は親せきやご近所は頼れないなど深刻な悩みも聞かれます。話し相手を求めている人も多いようです。また、通院や外出に困難を持つ人への移送サービスも必要とされていると、「あいのて」のメンバーは言います。



コーディネーターの
田中さん後藤さん、

「緊急対応ノート」の
書き方を学ぶ

東武スカイツリーラインせんげん台駅と武里（たけさと）駅をまたいで広がるマンモス団地のひとつ武里団地は、建設から40数年が経っています。かつては、子供の声や団地中に響き、子育て世代の生活の場でした。現在では、5300戸中1割が空き家になり、団地内と近隣に4校あった小学校も1校になっています。当然のことながら高齢化率は38.1%と高く、一人暮らしの高齢者も多く、40年前は商店街であった場所には、地域包括支援センターが入居するなど年月を経てその姿は時代と共に大きく変化してきています。

現在4つある自治会は週1回「ふれあい喫茶」を集会所で開催し、高齢者の居場所作りの試みが見られます。デイサービスや介護事業所の車両が団地内を巡っています。加えて日常の暮らしを支える細かなサービスが必要となっています。

高齢化に対応する実験事業を行う

NPO法人あいのて

UR都市機構では、団地住民の高齢化に対応する事業を試みています。株式会社イーソリューションズがURから受託するつながりネットワーク事業です。1年半の間試験的に運営され、ビジネスとして成り立つ事業になるか実験するとしています。

この事業が地域のワーカーズ・コレクティブに再委託され、NPO法人「あいのて」が受託しています。

つながりネットワーク事業

- ① 事務所前つながりコール
週1回電話をかけ、お話をし様子を確認するサービス。
- ② つながりチェック
週1回住居周辺を見回り、様子を確認するサービス、確認後は終了のメモをお届け。
- ③ 相談受付
何処に聞いたらいいかわからないお悩みを電話で受け付けます。
- ④ 共同購入
訪問美容やクリーニングの受付なども計画。

(株)ハウスメイトパートナーズとの連携により 地域に開かれた地域福祉の拠点づくり



ランチカフェ ふいんがぁの様子

さいたま市で生活家事支援事業を行うワーカーズ・コレクティブ「この指とまれ！」は、高齢者向け住宅などの管理運営を行う会社と連携し、地域福祉の可能性を広げています。

現在「この指とまれ！」の拠点となっているブラージュ南与野は、当初高齢者専用賃貸住宅として建設されたようです。サービス提供ができる事業者を探したようですが見つからず、一般賃貸物件となり、1Fは空室となっていました。

(株)ハウスメイトパートナーズ(ハウスメイト)は、賃貸物件の管理運営を行う会社で、神奈川で高齢者向け賃貸住宅の各サービスを「NPO 法人ワーカーズ・コレクティブたすけあいぐっぴい」に委託しているという実績がありました。関係団体を通じ埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会から「この指とまれ！」に紹介していただきました。当時、机と電話だけの狭い事業所だった「この指とまれ！」は、次の事業展開を考えハウスメイトと賃貸契約を交わしました。

ハウスメイトには、たすけあいにより地域福祉を充実する事を目標としている私たち「この指とまれ！」の事業を深く理解していただいています。

昨年『ランチカフェふいんがぁ』を開始し地域にチラシをまき、地域の居場所事業としてデビューしました。現在は、週1回食事の提供を行っています。月1回は、ハウスメイトの社員が食事に来て親交を深め、ブラージュ南与野に入居の高齢者にケアマネージャーの手配を行うなど連携を強めています。また、ハウスメイトからの高齢者への誕生日プレゼント用にと依頼

NPO法人 たすけあいワーカーズ この指とまれ！

〒338-0012 埼玉県さいたま市中央区大戸 2-3-12
ブラージュ南与野 1F
048-753-9315
代表 井瀧佐智子

があり、「この指とまれ！」の中の、ユニバーサルファッションの布製品の製造販売事業をおこなう「おやゆびひめ」の作品を提供しています。

折あるごとに、『ワーカーズ・コレクティブ』という働き方、団体を、ハウスメイトの担当者に理解していただく機会を作っています。今後もこのような物件があれば、ワーカーズとの連携の可能性が期待できます。



「この指とまれ！」の拠点
ブラージュ南与野 1F

地域に根ざすワーカーズ・コレクティブ

「もったいない」を発信して24年

リサイクルショップ 「ほっぺ街(タウン)」

ワーカーズ・コレクティブ Mrs.ユニオン

〒359-0045 埼玉県所沢市美原町 3-2971-5
生活クラブ生協所沢生活館
04-2943-4647
代表 武田信子

環境問題を事業に

日本のバブル経済が崩壊して数年後の1991年、社会にまだ使い捨て文化の気分が残るころ、捨てられるものの再生をめざしたのがワーカーズ・コレクティブ Mrs.ユニオンでした。Mrs.ユニオンは、家に眠っている使わなくなった衣料品や生活雑貨を1点1点丁寧に査定し、必要な人に手頃な価格で販売する、誰もが幸



ほっぺ街

せになり、使い捨て文化に歯止めをかける、環境に配慮した市民事業を計画しました。生活クラブ生協が組合員の活動を広げるために建設した「所沢生活館」に店舗を借り、屋号を「ほっぺ街」とするリサイクルショップを開業したのです。

なくてはならない存在になる

ワーカーズ・コレクティブとしてひとり一人が主体的に経営に関わる姿勢で大事にしたことの1つは、コミュニケーションを大切に接客でした。来店した客がくつろいで世間話などをしながら、ほっぺ街にいる時間を楽しんでもらえるように心がけてきました。「この服、良く似合うとお友達に褒められたのよ」と報告に来られる方、「掘り出し物が見つかって宝探みたい」と品定めを楽しむ方、地域の方たちに、買物だけが目当てではない、居心地の良いお店となっていきました。リサイクル品販売だけでなく、手づくり品などの委託販売や、週2回の地元農家の野菜販売、生活クラブ生協のせっけん類の販売によるせっけん運動、お店の前の駐車場でガレージセールなど、地域とのつながりを何よりも大事に、営業してきました。

地域の人間関係を豊かにする

しかし不況が続くなか、この10年でリサイクルショップチェーン店などもあちこちで開業するようになり、売り上げは以前よりも落ちています。気軽に立ち寄り、家計にも環境にも優しい、地域に求められるお店の継続に、Mrs.ユニオンのメンバーは今まで以上に責任を感じています。創設から24年がたち、今後は手作りの講習会を開いたり、車いすやベビーカーでも気兼ねなく買い物を楽しめる売り場にしたり、地域の人間関係を豊かにするための「ほっと」スペースにするために、メンバーで力を合わせて進んでいきます。

ワーカーズ・コレクティブの働き方

それぞれの生活スタイルを
認め合って働く
多様な働き方を包摂する

澤坂君は29歳。生協の配送業務などを受託する「ワーカーズ・コレクティブ SOU 企業組合」のメンバー、働き始めて1年と数か月になります。

年金制度問題が持ち上がったころに大学生でした。まじめに働いて年金保険料を納めても、きちんと報われないことがあるんだと、空しくなりました。就職活動の時期を迎えてもやる気になれず、大学在学中から働いていたコンビニのアルバイトを続けていました。そこを辞めたのは客からの一方的なクレームに、謝罪させられたからでした。その後母から勧められ、SOUの面接を受けました。トラックの助手席に乗って「ナビ」という配達業務をしています。ゆっくり自分の時間を持つことが僕には必要なので、自分のペースより早く仕事をするとか、仕事が休めないなど、プレッシャーが大きい仕事は自分には向いていません。SOUでは一人ひとりの事情を伝え合ってシフトを決めます。譲り合うことも求められますが、メンバー全員の意見が尊重されるところは気に入っています。

(談)

ワーカーズ・コレクティブ SOU 企業組合
〒337-0004 埼玉県さいたま市見沼区卸町
1-18 生活クラブ生協大宮センター
048-687-5630



ワーカーズ・コレクティブのお弁当・食事

健康、季節の恵み、食文化 心配りを召し上がれ



「人は半年前に食べたものでできている」最近世間で聞かれるようになったことばです。食事業に取り組むワーカーズ・コレクティブの仲間たちには、わが意を得たりのことばだったでしょう。なにしろ、食の安全を求めて生産者も巻き込み、余計な添加物を入れない、環境も汚さない食材を求める生協活動の延長線上でお弁当屋さんになった仲間がけっこういるのです。安全性の高い食べ物とは、素性の確かな国産品であり、その生産を持続させるためにはたくさん消費しなければいけません。今日本の自給率はとても低い状態です。もっとたくさんの方が自国のよい食材を食べ続けなければ、日本の農業は継続できません。それは日本の健康が保障されないということです。そんな危機感を感じ



食事業を行うワーカーズ・コレクティブの、
イメージキャラクター メッシーちゃん

て、たくさんの人に安全な食事を食べてもらいたいとお弁当屋さんを立ち上げた仲間たちには、食べものが健康に直結していることをみんながわかってくれることは大事なことです。

ワーカーズ・コレクティブが作る食事は安全性が高いだけでなく、季節の食材を取り入れ栄養バランスにも考慮しています。おまけにワーカーズはどこも、利用される人々の顔や体調を思いながら手作りしているのです。

共同仕入れ

協同の力で作り上げたしくみです

こだわりの食事業を支えます

各地の生産者が作る、非遺伝子組換えなど安全性確かな食材をまとめて販売している(株)生活クラブスピリッツは、ワーカーズ・コレクティブにも業務用食材を提供してくれています。その食材は食事業のワーカーズが集まり、スピリッツを通して生産者とともに、より良い使い勝手、より高い安全性やトレーサビリティなどを追求し、再開発し進化させてきたものです。

共同仕入の食材が、ワーカーズ・コレクティブ以外の飲食店でも特別料金により利用可能になります。ワーカーズの作るお弁当や食事のご利用とともに、埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会にお問い合わせください。



埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会 情報誌 WAVE58
〒336-0031 さいたま市南区鹿手袋 1-5-3 ひゅうまんポスト2F
電話/FAX 048-844-0221
E-mail saitama.waakore@gmail.com
<http://saitama-workers.com/>

編集制作 ワーカーズ・コレクティブ ピアズねっと
1部 ¥100